

## 食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 福島県支部

実施担当会員社名	<u>有限会社 金子祐助商店</u>	
実施校名	<u>白河市立第三小学校 1年生 4クラス 合計 102名</u> <u>2年生 4クラス 合計 97名</u>	
実施期間	平成21年5月27日～平成21年10月22日	
栽培品目（品種）	さつま芋	
提携協力先	(例) JA〇〇、NPO 法人〇〇 なし	
実施概要	時 期	内 容
	(例) 4/上 5月27日 10月1日 10月22日	(例) 定植実習 さつま芋苗定植 適宜（除草作業） さつま芋収穫 調理・試食
学校からの評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 植え付け作業時の作業手順が分かりやすく、作業が効率的に行われた。</li> <li>・ 植え付けに至るまでの事前準備を行っていただいたため、作業の時間短縮が図られた。</li> <li>・ 専門家から話をしていただいたり、植え付け後の手入れ等の指導をいただくことができ、自分たちで育てたさつま芋に対する愛着も湧き、自然、食べ物に対する関心が高まった。</li> </ul>	
児童からの声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土の中から自らの手でさつま芋を収穫することに一人ひとりの児童が感動していた。特に芋がどのように付いているのか、状態を確かめながら作業する姿が見られた。</li> <li>・ 自分が、そしてみんなで育てたさつま芋を実際に食することで「とてもおいしい」という感想が多かった。</li> </ul>	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校側とのスケジュール調整が難しかったのと、日常業務との調整に苦労があった。</li> <li>・ 子どもたちは土いじりが好きで楽しみながら作業が出来ていた。</li> <li>・ 「早寝早起き朝ごはん」という学校独自でも取り組んでいる「食育」との調整をどのようにするかも課題だと思う。</li> <li>・ 今回は児童・先生を対象としていたが保護者を巻き込んだものにも出来ればもっと良いのではないかと思った。</li> </ul>	

## 食育推進プロジェクト実施報告書

支部名     福    島    

実施担当会員社名	伊東種苗店	
実施校名	<u>郡山市立大槻</u> 小学校 <u>2年生</u> <u>4クラス</u> 合計110名	
実施期間	平成21年 5月～10月	
栽培品目（品種）	キュウリ、ナス、ミニトマト、ピーマン、フルーツパプリカ、サツマイモ	
提携協力先		
実施概要	時 期	内 容
	5/下	野菜の定植（各自好きなマイ野菜）とサツマイモ
	6/中	野菜の手入れ（除草・誘引・芽かき等）
	7/中	野菜の収穫（収穫のポイント）
	10/下	サツマイモ収穫  他、日々の管理作業10回
学校からの評価	説明も分かりやすく丁寧であった。学校からの要望にも親切に答えてもらった。教師では作業できないところなど収穫に備えた作業を日々実施してもらった。野菜もさつまいもも収穫量も多く長い期間収穫できたことは、毎日、畑を観察していただいた結果である。	
児童からの声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パプリカのことをやさしく教えてもらった。</li> <li>・ 1年生の時よりも、大きなさつまいもが取れてよかった。</li> <li>・ はじめて野菜を育てるのが心配だったけど、鈴木先生（＝担当社員）の言うとおりにやったらたくさん取れてよかった。</li> </ul>	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	<p>自分のつくってみたい野菜を選ばせてつくってもらった。</p> <p>自分が責任もって育てる意識が芽ばえて、夏休み期間も親といっしょに手入れ収穫をしてくれる姿も見ることができた。</p> <p>家に持ちかえって収穫した野菜を家族といっしょに食べれて良かったと、多くの反応があった。</p> <p>次年度もぜひ続けていきたい。</p>	

## 食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 福 島

実施担当会員社名	伊東種苗店	
実施校名	<u>郡山市立大槻</u> 小学校 <u>3</u> 年生 <u>4</u> クラス 合計 <u>110</u> 名	
実施期間	平成21年 6月～12月	
栽培品目（品種）	ニンジン、キャベツ、大豆	
提携協力先		
実施概要	時 期	内 容
	6/上	野菜ソムリエの野菜の話し（ソムリエに依頼）
	6/中	担当者より、ニンジン、キャベツ 農業の話し
	7/上	大豆、キャベツ播種
	7/下	ニンジン播種
	8/下	キャベツ定植
	10/下	ニンジン収穫・バザーで販売 大豆収穫
	11/下	キャベツ収穫・調理
	12/中	ニンジン・キャベツ収穫
学校からの評価	普段、何気なく見ている人参、キャベツなどの野菜づくりを通して、興味関心を深め、と同時に採りたてを試食し、本物の味に感動することができた。総合学習として、バザー、試食会など幅広く展開できた。	
児童からの声	種蒔き、草むしり、収穫の一連の活動を通して野菜を育て、収穫する喜びを味わうことができた。 採りたての野菜を学校給食の材料として提供し、学校のみんたと味を共有できた。苦手だった人参が好きになり食べれるようになった子もいた。	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	農業、農家の話しからスタートして、ソムリエさんからの野菜の話し、そしてニンジン、キャベツ、大豆の栽培（播種・定植・管理・収穫）から、販売・調理と一連の食育の活動ができて大変充実して、楽しかった。子供達の反応もとても良く、先生との連携も良くとることができた。今後も必要な事業であると感じた。 ※NHK 福島でも取り上げてもらうことができた。	

## 食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 福 島

実施担当会員社名	伊東種苗店	
実施校名	<u>郡山市立小山田 小学校</u> <u>3年生</u> <u>3クラス</u> 合計 <u>88名</u>	
実施期間	平成21年 6月～12月	
栽培品目（品種）	キャベツ、人参	
提携協力先		
実施概要	時 期	内 容
	6/下	郡山ブランド野菜について授業
	7/上	キャベツ播種
	7/中	人参播種
	8/中	キャベツ定植
	11/中	人参収穫
	12/下	キャベツ収穫
学校からの評価	自分たちの住む町で農業をやっている方にご指導いただいて、郡山のブランド野菜を作ったことで、地域に対する愛着が深まったことと、地産地消の意識が、給食で使ってもらえたことで高まったことで、非常に大きな収穫となった。来年もできれば継続していきたい。	
児童からの声	とても小さな種から立派な野菜ができたことで、とても驚くとともに、収穫のよろこびを実感することができたと、多くの子どもが感想を言っていた。また、自分たちで作った野菜を給食で使ってもらったり、家に持ち帰って家族と一緒に料理して、喜んでもらえたりして、大満足だった。 ※生徒さんからのお礼のお手紙あり	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	郡山市のブランド野菜について子供達に理解してもらうことができた。そしてその栽培を一緒にすることができた。 学校給食でも使用してもらえて家に持ち帰り家族にも伝えてもらうこともできた。 大変良い事業であった。	